

災害用・非常用 という考え方は古い？ ～フェーズフリーを理解して災害に備えよう～

フェーズフリーとは...

身のまわりにあるモノやサービスを、日常時はもちろん、災害時にも役立つようにという考え方のことです。



防災用品は、普段しまっておいていざという時に使う。そんなイメージの方が多いと思いますが、考え方を逆に、日常時・災害時どちらでも使えるものを日頃から使用する。というのがフェーズフリーの考え方です。

いつももしもを、
もっとフリーに。



フェーズフリー総合サイト

事例紹介

電気自動車 (PHV車)

日常時

電気自動車 (EV) と従来のハイブリッドカー (HV) の長所を併せ持つ省エネで低燃費の車

災害時

停電時には車両の電気を自宅に供給したり屋外で電源として使用可能



防災LED電球

日常時

省エネのLED電球として使用可能

災害時

停電時でも内蔵バッテリーを使用して非常灯として、取り外して簡易懐中電灯として使用可能



ウォーキングシューズ (ビジネス)

日常時

ビジネスシーンでの日常利用

災害時

公共交通機関が止まるなどし、徒歩での長距離移動をすることになっても歩きやすい構造。



防災スリッパ

日常時

靴底が頑丈なつくりのため、床からの底冷えや汚れから足を守る。

災害時

散乱したガラスの破片や危険物などのがれきから足を守る。



ローリングストック

普段食べているものを多めに買い置きし、古いものから消費し、消費した分を買い足すことで、常に一定量を備蓄しておくための方法。

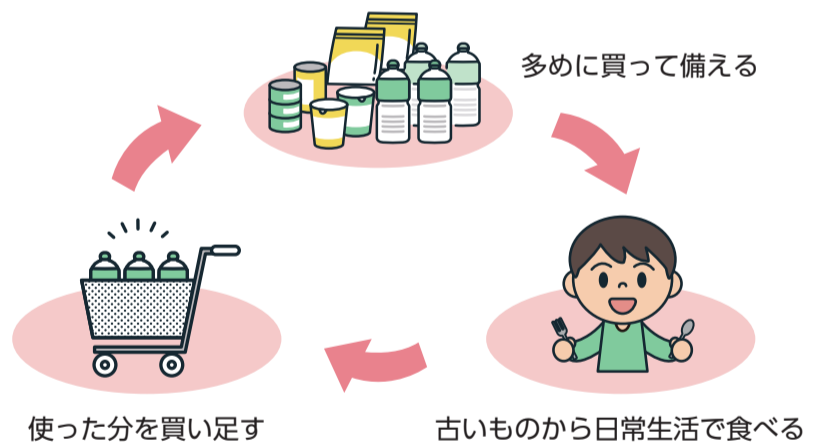
この方法もフェーズフリーの考え方です。

以下のサイトも参考に備蓄について考えてみましょう。

農林水産省
家庭備蓄ポータル



東京都備蓄
東京備蓄ナビ



狛江第三中学校 2年生と語る防災

10月9日に安心安全課に職場体験に来てくれた2名の中学生と安心安全課の仕事や防災について話してみました。



安心安全課の仕事についてどう感じたか

▶台風などの災害時に出勤して対応しなければいけないのは大変そうだけど、やりがいを感じられそうだった。

防災についてどんなことから取り組みたいと思ったか

▶ペット用にも備蓄が必要だと知ることができたので、飼っているネコ用の備蓄を準備してみます！



安心安全課の仕事についてどう感じたか

▶災害や犯罪などから、市民を守るために頑張るといったのがカッコいいと思った。

防災についてどんなことから取り組みたいと思ったか

▶災害時にスムーズに避難できるように、ハザードマップを用いて、家族と事前に話し合いたいと思います！非常持ち出し用リュックや備蓄品の位置についても事前に決めておきたいです！